

## 令和 6 年度男女共同参画推進本部 本部会議での主な意見

令和 6 年 4 月 24 日(水)

## 【出席者】

本部長:永野市長、副本部長:波積副市長、岸副市長、大下教育長

本部員:部長 18 名(3 名欠席)

## 1 男女共同参画社会について①

女性だけでなく、男性も働きやすい社会になっていくことが大切。

一人ひとりが能力をフルに発揮していけるように、子どもの頃からの意識改革、事業所における意識改革等の取組が必要。

## 2 男女共同参画社会について②

価値観は時代によって変わっていくところがあり、過去と現在で大きな違いがあったとしても、過去の価値観を持った人を過度に否定し、現在の価値観を強引に押し付けるような進め方ではなく、ソフトに浸透させていくように取り組んでいくことが望ましい。

## 3 事業所の意識調査について

大企業のように男女共同参画への対応ができるほどの組織規模ではない等、様々な意見があったので、調査結果を活かせるような取組をしてほしい。

## 4 市民意識調査、小・中・高校生への意識調査の実施について

岸和田市独自のものではなく、国や大阪府など対比ができるような調査内容としてほしい。

## 5 職員の男女共同参画意識について

適時、会議や研修等を実施しているが、職員一人ひとりに意識が十分に浸透しているとはいえないところがあるので、丁寧に取り組む大切さを伝え、市役所全体で男女共同参画意識の醸成を図っていくよう努めていきたい。